

校長メッセージ

休校が始まって26日目、いつの間にか桜の便りが届く季節になりました。今週月曜日の登校日には、久しぶりに生徒の皆さんの元気な様子を見ることができて、私たち教員も元気をもらいました。教室・廊下で楽しそうに会話する生徒たち、中庭でバレーボールに興じる生徒たちを見ながら、やはり学校は生徒が生き生きと活動することで初めて活気ある場所になるのだと改めて感じました。そして、翌日の火曜日には、延期していた中学校卒業式を無事に終えることができました。卒業式後の中庭での合唱は、感慨深いものでした。

先日、東京オリンピック・パラリンピックの1年延長が発表され、楽しみにしていた宗像での聖火リレーも当分お預けとなってしまいました。部活動生の皆さんは、4月以降の各大会の開催を心配していることと思います。そのような中、先日文部科学省から「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」が示されました。その中で、学校での活動再開に向けて準備すべきこととして、

- ① 換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底
- ② 多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮
- ③ 近距離での会話や大声での発声をできるだけ控える

など、保健管理や環境衛生を良好に保つような取組を進めていくことが求められました。現在本校においては、新学期に向けて活動が再開できる条件を整理しているところであり、4月1日以降の部活動についても、細かな条件を提示したうえで再開する方向で検討しています。詳細は3月31日(火)の定期連絡で改めてお示ししますので必ず確認してください。

一日も早く、皆さんが学校で元気に活動できるようになることを心から願っています。

連絡事項

特になし